

## 平成 25 年度 事業報告

### 評議員会

- ・平成 25 年 5 月 21 日
- ・平成 25 年 11 月 15 日
- ・平成 24 年度事業報告及び収支決算、他
- ・理事及び監事の選任

### 理事会

- ・平成 25 年 5 月 14 日
- ・平成 25 年 5 月 27 日
- ・平成 25 年 11 月 15 日
- ・平成 25 年 12 月 12 日
- ・平成 26 年 2 月 25 日
- ・平成 24 年度事業報告及び収支決算、他
- ・専務理事の選定
- ・理事及び監事の選定に係る評議員会の招集
- ・副理事長の選定の件
- ・平成 26 年度事業計画及び収支予算、他

### 委員会

#### ① 事業評価・事業企画委員会

- ・平成 26 年 1 月 20 日
- ・平成 25 年度事業評価について
- ・平成 26 年度事業企画について

#### ② 事業運営委員会

- ・平成 26 年 1 月 28 日
- ・平成 25 年度事業進捗状況について
- ・平成 26 年度事業計画について

### ☆ 公益事業

### PRODUCT (売れるモノづくり)

#### プロダクト事業

##### 1 モノづくりプロジェクト

FDCとテキスタイルメーカー等が、新商品開発や販路開拓を目的としたトレンド情報を共有し、参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる商品を開発し、市場に発信することを目的とするプロジェクトを推進した。

- ・プロジェクト参加企業：16 社
- ・開発生地：5 月（160 点）、10 月（171 点）

##### (1) トренд情報の活用

フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のトレンド情報を、セミナー等を通じて提供することで、ファッショントレンドに基づく企画開発、モノづくりを支援した。

##### (2) マーケット情報の活用

アパレルマーケティング企業と提携して、セミナー等で最新のマーケット情報をテキスタイル企業に提供し、顧客基点の売れるモノづくりを支援した。

##### 2 ジャパン・ヤーン・フェア (JY) の開催

「糸」の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の出会いの場を創出し、素材からの差別化商品の新開発を支援した。

- ◆会 期：平成 26 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）

- ◇会場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ
- ◇出展者：原系メーカー及び糸の取扱業者等 49 社
- ◇来場者：4,231 名

### 3 新資源・新素材の試作・開発・商品化への支援

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センターや産地企業等の連携・協働により、新しい素材や加工技術を用いて工夫した新製品の試作開発を支援した。

- ・福祉向け快適スーツスタイルの提案～養護学校との取組～
- ・クールビズに対応した天然・合繊複合織物の開発
- ・ニットの編成テクニックを活用したCFRP用基材の開発
- ・架橋反応による綿 100%ストレッチ織物の伸長回復率の向上

## PERSON (人材育成)

### 1 繊維産業人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

「尾州インパナ塾」を開講し、関連する大学、あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター、FDC 匠ネットワーク等と連携を図り、モノづくりを総合的にコーディネートできる、産地の将来を担う人材を育成した。

◆期間：平成 25 年 4 月 13 日(土)～平成 26 年 2 月 7 日(金) (修了式) (28 日開講)

◇会場：FDC ほか

◇受講者：15 名 (正規受講 12 名、部分受講 3 名)

### 2 各種セミナー

#### (1) 輸出向けモノづくりセミナー

プルミエール・ヴィジョン等の海外主要展示会への出展経験が豊富な講師による海外市場動向、トレンド情報とそれに基づく具体的なモノづくりのためのセミナー

◆期 日：平成 25 年 11 月 1 日 (金)

◇講 師：瀧定大阪(株) 近藤 文夫 氏

◇会 場：FDC

◇参加者：24 名

#### (2) ファッショントレンドセミナー(年 2 回)

モノづくりにおける企画開発に活用するために、フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社のファッショントレンド情報を提供するセミナー

<内容>

◆期 日：平成 25 年 6 月 7 日 (金)

◇テーマ：「2014/15 秋冬ファッショントレンドセミナー」

◇講 師：(株)ネリーロディ・ジャポン 城山 敦子 氏

◇会 場：FDC

◇参加者：78 名

◆期 日：平成 25 年 11 月 15 日 (金)

◇テーマ：「2015 春夏ファッショントレンドセミナー」

◇講 師：(株)ネリーロディ・ジャポン 城山 敦子 氏

◇会 場：FDC

◇参加者：53 名

#### (3) マーケットセミナー (年 4 回)

顧客基点で分析する、アパレルのマーケット情報を提供するセミナー

◆期 日：平成 25 年 5 月 2 日（木）（参加者：45 名）、7 月 24 日（水）（51 名）  
11 月 8 日（金）（61 名）、平成 26 年 2 月 12 日（水）（120 名）

◇講 師：(株)プレール 代表取締役 栗山 志明 氏  
◇会 場：FDC、一宮市総合体育館いちい信金アリーナ B

#### (4) 尾州産地セミナー

◆期 日：平成 25 年 6 月 20 日（木）  
◇テーマ：「クレーム事例紹介とその解析手法」  
◇講 師：(独) 東京都立産業技術研究センター  
生活技術開発セクター 池田 善光 氏

◇会 場：岐阜県毛織工業協同組合 毛織会館  
◇参加者：64 名

◆期 日：平成 26 年 3 月 6 日（木）  
◇テーマ：「2014-2015 年秋冬素材傾向の総括&2015 年春夏素材傾向」  
◇講 師：OFFICE KURUMA 車 純子 氏  
◇会 場：岐阜県毛織工業協同組合 毛織会館  
◇参加者：113 名

#### (5) 経営者向けセミナー

◆期 日：平成 26 年 2 月 14 日（金）  
◇テーマ：「事業継続セミナー」  
◇講 師：辻・本郷税理士法人 名古屋支部支部長 雄長 八千恵 氏  
◇会 場：一宮市総合体育館いちい信金アリーナ B  
◇参加者：12 名

#### (6) 技術セミナー

##### ① 繊維技術セミナー

◆期 日：平成 25 年 6 月 27 日（木）  
◇テーマ：①「センサー機能を有する織物を使った体圧分布及び呼吸動作を計測するシステム」

◇講 師：尾張繊維技術センター 主任研究員 島上 祐樹 氏  
◇テーマ：②「テキスタイル強化熱可塑性樹脂複合材料の成形」  
◇講 師：岐阜大学 工学部 機械工学科 教授 仲井 朝美 氏

◇テーマ：③「最近の防護衣料開発について」  
◇講 師：帝人(株) 高機能繊維事業部 商品開発部 部長 内川 哲茂 氏

◇会 場：FDC  
◇参加者：46 名

##### ② 繊維技術講習会

◆期 日：平成 25 年 12 月 18 日（水）  
◇テーマ：①「杼替えソフトウェアの開発」  
◇講 師：あいち産業科学技術総合センター  
尾張繊維技術センター 主任 松浦 勇 氏

◇テーマ：②「炭素繊維織物の製織技術および炭素繊維用小幅試織機について」  
◇講 師：(株)トヨシマビジネス P & E  
事業部西日本支店 次長 杉浦 俊輔 氏

◇テーマ：③「エコ関連商品の開発 “エコフレンド” プロジェクトについて」  
◇講 師：ダイワボウノイ(株) 国際開発部 部長 久保 昌彦 氏  
◇会 場：尾張繊維技術センター  
◇参加者：43 名

##### ③ 研究成果普及講習会

◆期 日：平成 26 年 3 月 18 日（火）

◇基調講演：「大気圧プラズマ技術による繊維の高機能化」

◇講 師：奈良女子大学研究院 生活環境科学系 教授 後藤 景子 氏

◇テーマ：「尾張繊維技術センターの研究成果普及講習」

◇講 師：尾張繊維技術センター職員

◇会 場：尾張繊維技術センター

◇参加者：55 名

④ものづくり応援セミナー

◆期 日：平成 25 年 9 月 4 日（水）

◇テーマ：①「自社商品の開発と販路開拓について」

◇講 師：(公財) あいち産業振興機構 統括マネージャー 多和田 悦嗣 氏

◇テーマ：②「中小企業向け技術強化施策について」

◇講 師：中部経済産業局 産業部製造産業課 統括係長 鈴木 康宏 氏

◇テーマ：③「自社技術を守る切り札—先使用权について—」

◇講 師：愛知県知的所有権センター コーディネータ 盛田 謙三 氏

◇テーマ：④「愛知県の技術支援機関の活用について」

◇講 師：尾張繊維技術センター センター長 室田 修男 氏

◇テーマ：⑤「3Dプリント技術を用いたものづくり支援」

◇講 師：あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部主任研究員 加藤 正樹 氏

◇テーマ：⑥「尾張繊維技術センターの主要設備のご紹介」

◇講 師：尾張繊維技術センター職員

◇会 場：尾張繊維技術センター

◇参加者：38 名

#### (7) 新規採用者向けセミナー

新入社員を対象とした繊維の基礎を学ぶ技術セミナー

◆期 日：平成 25 年 6 月 13 日（木）

◇テーマ：「素材と糸」「染色と仕上げ」「織物とニット」などの基礎知識  
及び施設見学

◇講 師：尾張繊維技術センター職員

◇会 場：FDC、尾張繊維技術センター

◇受講者：30 名

#### (8) FDC 開館 30 周年記念講演

◆期 日：平成 26 年 2 月 14 日（金）

◇テーマ：「繊維産業の変遷と直面する現在の課題、グローバル対応の必要性」

◇講 師：経済産業省製造産業局繊維課長 片岡 進 氏

◇会 場：一宮市総合体育館いちい信金アリーナ B

◇受講者：145 名

### 3 学生のための人材育成

次代を担う若い学生に繊維産業への興味をつなげ、地場産業の人材の確保を図るためにモノづくり支援、セミナーなどを開催した。

#### (1) 翔工房

学生のアイデア等と「FDC 匠ネットワーク」の繊維技術との産学コラボレーションを実現するために開発グループを結成し、テキスタイル製作のための設備や材料等を支援するとともに技術指導を行った。

◆期 間：平成 25 年 5 月 22 日（水）～26 年 2 月末

◇受講生：20 名（大学 5 校、短期大学 1 校、専門学校 6 校）

## (2) インターンシップ事業

次代のファッション産業を担う学生を対象に地場産業の魅力を伝え、将来にわたって地域産業に関わりの持てる人材の確保を図った。

- ◆期日及び人数：平成 25 年 7 月 29 日（月）～8 月 2 日（金）3 年生 2 名  
平成 26 年 2 月 10 日（月）～14 日（金）3 年生 8 名

◇学校名：名古屋学芸大学

## (3) 学生産地研修会

次代を担う学生を対象に繊維工学やファッションデザイン工学等に関する座学と、紡績、製織、染色整理の各工程を工場見学し、テキスタイルができるまでを体験させた。

- ◆期 日：平成 25 年 8 月 7 日（水）～9 日（金）

◇受講生：34 名（大学 10 校、専門学校 4 校）

## (4) 学生作品の発表機会の提供

卒業制作等の衣装を総合展「THE 尾州」の会場で展示し、尾州産地の若いクリエイションを広く紹介した。

- ◆期 日：平成 26 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）

◇参加校：名古屋学芸大学（25 点）、一宮高等学校（20 点）

# PROMOTION（ビジネスチャンスの創出）

## プロモーション事業

### 1 東京展の開催

モノづくりプロジェクト・チームにより、ファッション・ビジネスの中心地である東京市場において商談を目的とした展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進した。

#### ①2014 春夏 Bishu Material Exhibition（第 6 回）

- ◆会 期：平成 25 年 5 月 28 日（火）～30 日（木）
- ◇会 場：青山ベルコモンズ 9 F クレイドルホール
- ◇出 展：16 社（トレンド情報による開発素材 160 点）
- ◇成 果：11,190 点（サンプル請求）
- ◇来場者：1,403 名

#### ②2014/2015 秋冬 Bishu Material Exhibition（第 7 回）

- ◆会 期：平成 25 年 10 月 16 日（水）～18 日（金）
- ◇会 場：青山ベルコモンズ 9F クレイドルホール
- ◇出 展：16 社、（トレンド情報による開発素材 171 点）
- ◇成 果：15,010 点（サンプル請求）
- ◇来場者：1,603 名

※尾州産地単独東京展 20 回を記念して、過去開発したテキスタイルすべてを展示するアーカイブス展をはじめ、匠コレクションや写真展を青山ベルコモンズの 10F で同時開催し、尾州の PR に努めた。

### 2 川下企業とのコラボレーション

#### (1) デザイナー等との提携

アパレル等のデザイナー、新進気鋭のクリエイターと、テキスタイルを製作する企業とのビジネスマッチングの機会を設けた。

- ◆期 日：平成 25 年 12 月 19 日（木）
- ◇参加者：デザイナー 6 名と地元企業 6 社

◇会 場：FDC ほか

### 3 尾州トータルイメージアップ活動

#### (1) 総合展「THE 尾州」

「ジャパン・ヤーン・フェア」と同時開催し、地元の優秀作品や匠の技を駆使した試作品を展示し地域の繊維産業について広くアピールした。

◆会 期：平成 26 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）

◇会 場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ他

◇内 容：尾州産地を考える会展示会他

◇来場者：4,653 名

#### (2) 産地アピールキャンペーン

「Bishu Runway Men' s Fashion Contest」

（テーマ：大人の“ちょいはみ”休日ジャケパンスタイル）

産地の生地メーカーと、服飾系専門学生及び大学生とのコラボレーションにより「尾州生地」による衣装を製作し、ファッションショー及びコンテスト等を行った。

また、コンテスト会場内で総合展「THE 尾州」の開催及び FDC 常設展示場などをアピールし、総合展「THE 尾州」内での展示や PR ビデオの放映により、尾州の PR に努めた。

◆事業実施期間：平成 25 年 5 月 15 日（水）～平成 26 年 3 月末

◇応募デザイン画：408 点

◇製作衣装（一次審査通過作品）：7 点（内グランプリ 1 点を商品化）

◇実施日：平成 25 年 11 月 3 日（日・祝）

◇会 場：三井アウトレットパークジャズドリーム長島、一宮市総合体育館等

#### (3) ジョイント・尾州（JB）ブランドの支援

JB ブランドの展示会開催を支援し、産地の活性化を図った。

<参考>

##### ①ミラノ展示会

◆会 期：平成 25 年 7 月 2 日（火）～5 日（金）

◇会 場：イタリア・ミラノ

◇出展企業：5 社

##### ②インターストップ・アジア・エッセンシャル香港展

◆会 期：平成 25 年 9 月 25 日（水）～27 日（金）

◇会 場：中国・香港

◇出展企業：4 社

##### ③2013 インターテキスタイル上海展

◆会 期：平成 25 年 10 月 21 日（月）～24 日（木）

◇会 場：中国・上海市

◇出展企業：4 社

##### ④インターストップ・アジア・エッセンシャル香港展

◆会 期：平成 26 年 3 月 19 日（水）～21 日（金）

◇会 場：中国・香港

◇出展企業：4 社

#### (4) ジャパン・テキスタイル・コンテスト（JTC）の支援

国内唯一のテキスタイル・コンテストの開催によりテキスタイルデザイナーの技術向上を奨励、顕彰し、優秀作品展の開催などにより尾州産地のアピールを図った。

応募者点数（2013 年度）：278 点（一般の部 187 点、学生の部 91 点）

<優秀作品展>

一般の部優秀作品 12 点及び学生の部優秀作品 16 点

◆会 期：平成 25 年 5 月 28 日（火）～30 日（木）

◇会 場：青山ベルコモンズ「2012 優秀作品展」

◆会 期：平成 25 年 6 月 4 日（火）～7 日（金）

◇会 場：文化服装学院「2012 優秀作品展」

◆会 期：平成 26 年 2 月 12 日（水）～14 日（金）

◇会 場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ「2013 優秀作品展」

(5) 「JAFIC PLATFORM」への参画

大手・中堅アパレル企業と新興クリエーション企業の交流を通じて新たなビジネスモデルを創出する「JAFIC PLATFORM」事業に参加し、素材産地として尾州生地のプロモーションを行った。

◆会 期：平成 25 年 7 月 5 日（金）

◇会 場：CARATO 71（東京都渋谷区代官山）

◇主 催：（一社）日本アパレル・ファッション産業協会

◇内 容：インデックス商品（2013/14 秋冬東京展）及び匠コレクションの展示

(6) 産地グループ活動の支援

「FDC 匠ネットワーク」、「尾州産地を考える会」、「尾州ツイード研究会」へ支援した。

#### 4 情報発信

(1) 国内外ファッション関係資料提供

① 図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、トレンドブック、図書等の最新資料を収集し、3 階の図書・情報加工室、1 階のロビーに展示・公開し、利用者に提供した。

② 情報の発信

FDC が収集した資料やトレンド情報などの各種情報をホームページやメール配信等で提供した。

(2) ファッション・テクノ工房

「柄シミュレーションソフト」を活用し、織物の企画・試作を支援した。

### APPEAL（地域の魅力発掘）

#### アピール事業

1 地場製品の展示・即売

FDC 1 階・常設展示場において、各市町村の地場製品の展示・即売を行う。また、県内外の「イベント会場」に出展し、尾張西部地域の PR を行うとともに製品の販売を行った。

① 江南市民まつり

◆期 日：平成 25 年 10 月 5 日（土）～6 日（日）

◇会 場：すいとびあ江南

◇内 容：一宮市、大口町、蟹江町、犬山市、あま市、扶桑町に所在する 8 企業（団体）による 33 点の地場製品の展示販売。観光パンフレットの配布

② かにえ町民まつり

◆期 日：平成 25 年 10 月 12 日（土）～13 日（日）

- ◇会場：蟹江町役場、蟹江中央公民館、蟹江町体育館
- ◇内容：一宮市、犬山市、大口町、扶桑町に所在する6企業（団体）による23点の地場製品の展示販売。観光パンフレットの配布

③総合展「THE尾州」会場に地場製品販売コーナーを設置

- ◆期 日：平成26年2月12日（水）～14日（金）
- ◇会場：一宮市総合体育館いちい信金アリーナB
- ◇内容：地元自治体が出展（一宮市、江南市、大口町、蟹江町、津島市）  
※特別出展として東北物産コーナーを設け、東北復興支援の一助を図った。

2 産地製品の常設展示

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠撚糸、ニット製品などの産地製品を常設展示し、産地PRと販売促進を図った。

3 広報活動

- (1) FDC発行物やホームページにより、産地の行事や概況などを内外に発信した。
- (2) WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」の発行  
業界団体や関係機関・企業へ産地の概況などをメールマガジンとして毎月発行し、産地のアピールを図った。  
配信数=180件、印刷配布=10部

**AMUSE**（地域とのふれあい）

地域交流事業

1 教室事業

初心者向けカルチャー教室として、モノづくりに関心をもってもらうための教室を、民間で行われている講座とタイアップして開催した。

(1) 手織教室

①前期

- ◆期 日：平成25年6月21日（金）～7月5日（金）（全5回）
- ◇内 容：「オリジナルランチョンマットまたはテーブルセンター」の製作
- ◇講 師：「つむぎの会」石原 敏江 氏
- ◇会 場：佐織公民館（愛西市）
- ◇参加者：11名（初心者対象）

②後期

- ◆期 日：平成25年11月15日（金）～29日（金）（全5回）
- ◇内 容：「ウールマフラーの製作」
- ◇講 師：「つむぎの会」石原 敏江 氏
- ◇会 場：FDC

◇参加者：15名（初級14名、中級1名）

(2) ファミリー布教室

「愛知発明の日」関連事業として開催した。

- ◆期 日：平成25年8月1日（木）
- ◇内 容：「ミサンガを織ってみよう」と尾張繊維技術センター及びFDCの見学
- ◇講 師：尾張繊維技術センター及びFDC職員
- ◇参加者：20組40名（小学生とその保護者）

(3) 出前講座（一宮市生涯学習講座「出前一聴」）



- ◆期 日：平成 25 年 11 月 25 日（月）
- ◇内 容：知っているようで知らない「せんい」のはなし
- ◇対 象：一宮市高齢者の生きがいと健康づくり
- ◇会 場：尾西南部公民館
- ◇受講者：78 名

☆ 収益事業

**貸館事業**

- (1) 営業日：年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）の休館日を除く毎日
- (2) 運営経費：光熱水料費、賃借料、委託費、修繕費等